

社会的課題の解決をサポートする「社会貢献活動助成プログラム」 西友、「若年無業者の就労支援」「産後ケア」「食品寄付」の 各分野で活動する NPO 団体への継続助成を決定

～店舗での「レジ募金」を通じた NPO 団体の活動支援も継続～

合同会社西友では、このたび、「社会貢献活動助成プログラム」を通じて、「若年無業者の就労支援」「産後ケア」「食品寄付」の各分野で活動する 3 つの NPO 団体への継続助成を決定しました。

「社会貢献活動助成プログラム」は、ウォルマート・ストアーズ・インクがグローバルで展開している社会貢献活動の方針に沿って、「機会創出 (Opportunity)」「環境 (Sustainability)」「地域社会 (Community)」の 3 つの分野で、社会的な課題の解決に向けて活動を行っている団体に対して、西友が助成金を拠出するものです。各団体への助成概要は以下の通りです。

【社会貢献活動助成プログラム 助成概要】

分野	助成団体	助成内容
機会創出 (Opportunity)	認定 NPO 法人 育て上げネット	無業の若者を対象とした就労支援プログラム
機会創出 (Opportunity)	NPO 法人 マドレボニータ	母親たちの社会や職場への復帰と経済的自立を支援
地域社会 (Community)	セカンドハーベスト・ジャパン	フードバンク活動を通じた食品寄付活動の推進

西友では、"Saving people money so they can live better"、「お客様に低価格で価値あるお買物の機会を提供し、より豊かな生活の実現に寄与する」という、ウォルマート・グループのミッション（使命）を実現するため、今後も、環境・社会貢献活動を始めとするサステナビリティ（持続可能性）活動を広く多面的に展開してまいります。

各団体の活動と西友の助成内容

① 若年無業者の就労支援：認定 NPO 法人 育て上げネット（東京都立川市、理事長 工藤 啓）

育て上げネットは、無業の状態にある若者の就労基礎訓練プログラム「ジョブトレ」や、その保護者の支援、学校やコミュニティ向けの教育支援プログラムを実施しています。

西友は、若年無業者の就労支援を行う育て上げネットに助成を行い、低所得世帯の無業の若者に、育て上げネットが運営する就労支援プログラム（ジョブトレ）の無償受講と、西友店舗での 5 日間の職場体験の機会の提供を行っています。これまでに合計 44 名に対して、プログラムが提供され、40 名が実際に就職を果たしました。そのうち 13 名は西友店舗に就職し、アルバイトから正社員に昇進できる社内制度を利用して、さらなるキャリアアップを目指しています。



今回の助成（480 万円）により、2017 年の 1 年間、最大 15 名が「西友パック」プログラムに参加することが可能になります。

② 産後ケア: NPO 法人 マドレボニータ (東京都渋谷区、代表 吉岡 マコ)

マドレボニータは、「産後ケア」の重要性を啓発するとともに、産前・産後の女性のためのボディケア&フィットネス・プログラムを研究・開発・普及等を行っています。

西友では、社会的に孤立しやすい多胎児、障がい児を持つ母親や、ひとり親などのために、マドレボニータの「産後ケア教室(旧名称:産後のボディケア&フィットネス教室)」の受講料を全額補助する「産後ケアバトン制度」に対する助成を行うことにより、母親たちの社会や職場への復帰と経済的自立を支援しています。



「産後ケアバトン制度」では 2016 年末までに、累計 600 人以上の女性に「産後ケア教室」の受講機会を提供したことに加え、マドレボニータが NPO 法人フローレンスと共同開催する「医療ケアが必要な障害を持つ児の両親・母向けの単発講座」(*)の実施も支援しています。今回の助成(620 万円)により、2017 年の 1 年間、母子 204 組が「産後ケアバトン制度」に参加することが可能になります。

(*) フローレンスでは、障害を個人の側にある差別されるものではなく、社会の側に原因があり、社会の制度を変えることで克服すべきものとする『社会モデル』の見地から、「障害」という漢字表記を用いています

③ 食品寄付: セカンドハーベスト・ジャパン (東京都台東区、理事長: マクジルトン・チャールズ)

西友では、賞味・消費期限到来前の食品をできる限り有効活用するため、日本で初めて法人化されたフードバンクであるセカンドハーベスト・ジャパンと協力して、食品寄付活動を行っています。寄付先の福祉施設へは、その日のうちにセカンドハーベスト・ジャパンにより配送され、各施設が賞味・消費期限内に、寄付された食品を利用します。年々、活動実施店舗を拡大しており、2016 年末時点では関東地方の約 130 店舗がこの取り組みに参加しています。



これまでの西友によるセカンドハーベスト・ジャパンへの助成金の拠出は、2011 年以来 5 度にわたっており、寄付食品等を含め支援の総額は 2 億 4,100 万円以上にのぼります。今回の助成(940 万円)により、同団体との連携をさらに強化・支援し、継続的に食品寄付活動を推進します。

2017 年も店頭での「レジ募金」を通じて NPO 団体を継続支援

西友では、上記 3 つの助成に加え、店舗を拠点とした社会貢献活動の一環として店頭で「レジ募金」を実施しており、2016 年は「マッチング寄付」と併せて 2,180 万円を達成。2017 年も「マッチング寄付」を実施し、4 団体への寄付を継続することを決定しました。

「レジ募金」は、お客様がお買い物の精算時に、全国の西友・サニー店舗のレジに設置している専用の「寄付カード」を寄付希望金額と共に提示することで、寄付に参加いただけるというもので、お客様からの募金は、NPO 団体などに寄付されます。また、2015 年からは、お客様からの募金の総額に西友が同額を上乗せ寄付する「マッチング寄付」も実施しています。

現在は「海岸林再生募金」「フードバンク募金」「アフリカへ給食を届けよう募金」「病児保育募金(※関東エリアのみ)」の 4 つの募金を展開しています。2012 年の開始以来、「レジ募金」の募金総額は、5,000 万円以上となりました。<http://www.seiyu.co.jp/company/sustainability/store/>

<西友の「社会貢献活動助成プログラム」について>

詳細については、西友ホームページ内「社会貢献活動への助成」ページをご覧ください。

<http://www.seiyu.co.jp/company/sustainability/society/>